

和光会会報No. 74

ー菱電サービス（菱サ）～三菱電機ビルテクノサービス（MELTEC）～
三菱電機ビルソリューションズ（MEBS）本社OB会ー

◆ 和光会 20 周年記念式典・第 21 回総会

日時:2023年6月10日(土)11:00～14:30

場所:システムプラザ(旧 総合生産技術センター)B 館8階大会議室

本年度は、コロナ禍で開催が余儀なく延期された「和光会 20 周年記念式典」と「第 21 回和光会総会」が 4 年ぶりに、最後の開催場所になった「システムプラザ」で行われました。

6 月 8 日(木)に梅雨入りしたものの天気にも恵まれ、総勢 66 名(1 名欠席)の会員の方より参加を頂き木瀬幹事の司会のもとに始まりました。



【和光会発足20周年記念式典】

1. 和光会発起人挨拶:地頭所 惇様

～和光会の発足に携わった「20 年間の歩みを振り返って」～



20 周年の節目に参加できたことが本当に嬉しく有難いことだと思っている。

昭和 40 年に 12 期生で入社後、4 年目に企画室に移り、20 年目の社史編纂に携わる中で、先輩諸氏からの様々なお話を聞く機会に恵まれ、「確かな技術・技能を持った人材の育成」が当社の基盤になると言われた。

菱サの CI 戦略では「人がいる、技術がある」と謳わせてもらった。しかし仕事は 3K で賃金も安く、一流企業とは言えないながら、社員の多くが会社を愛し、人を大事にしてもっと会社を良くしようとの熱意があった。ならば、そうした皆さんが退職しても、ご家族を含めて会社のファンとして応援してもらいたい、菱サファン・MELTEC ファンとしてお子さんやお友達にも入社したい！と思うような会社になりたいと思っていた。

50 歳の時に OB 会の設立をトップに提言し、専務からの支援もあって全国の OB 会設立へ繋ぐことが出来た。その後、本社だけ OB 会が無いことに気づき、同期の布施さんと 2 人で設立に向けて働いた。企画の中島さんの協力もあり、各部の人望のある方々に幹事を受けて戴いて、2003 年の設立総会開催に至ることが出来た。

その後、幹事の東山さんと人事部に働きかけ、6 年目からは MTB の支援も正式に受けられるようになった。寺門さんや佐々木さんを始めに沢山の幹事の皆さんに引き継いでもらい、コロナ禍を乗り越えて今日を迎えることが出来た。

幹事を務められた皆さん、人事部と MTB のご支援、そして和光会に入り集まって頂いた皆様にご心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

2. 来賓挨拶:MEBS 取締役・常務執行役員 岩村 達也様

(欠席のため代読:佐々木憲一代表幹事)



本日はコロナ禍で延期となっておりました設立記念式典を迎えられまして、誠にありがとうございます。

本来であればこの記念すべき式典へ出席をしたかったのですが、お手紙でのご挨拶となりました点、お詫び申し上げます。

ここに謹んで、和光会20周年への祝意を表すとともに、この日を迎えることが出来たことは、ひとえに会員の皆様の並みならぬ御尽力の賜物とお喜びを申し上げます。

さて、2022 年 4 月に発足した「三菱電機ビルソリューションズ」でございますが、2年目に入り、社員一人ひとりが「技術革新へのひたむきな挑戦と、人と社会に寄り添った価値の提供により、ビル・都市空間における人々の豊かな暮らしに貢献します」の企業理念を高いレベルで具現化すべく、日々邁進している今日この頃でございます。

将来に向け、より良い会社の実現を目指し、本社事務所移転や支社5ブロック化などの経営基盤強化策を進めている最中でございます。

小職におきましても、より一層の努力をもって運営にあたっていく所存でございますので、会員の皆様方の大所高所からのご助言を引き続きよろしくお願い申し上げます。

なお、本日は数年ぶりの対面での総会並びに懇親会と伺っておりますが、会員の方々の親交、絆を深めて頂ければ幸いです。

最後に、会員の皆様のご健康とご多幸並びに和光会の発展と展望を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

3. 和光会幹事代表挨拶 寺門三男様

和光会は2003年に発足し、第1回総会開催より今回まで 20 年続けて来ることが出来ました。

発足当時は細々とスタートし、職制・ボランティア様等より協力を頂き推進してきました。

第6期より会社(総務人事部)のご支援で当会の事務作業を MTB に委託いただき「1194・会報の送付、幹事会の打合せ、総会の案内と会場準備等、いろいろと協力を頂き活動して参りました。

本総会の企画等は幹事会で行い、今日の礎を築いてきました。その中、会員様の作品(油絵、水彩画、仏像等)の展示会も評価を得て、今日に至ることができております。

会報の原稿作成にあたっては、皆様のご趣味、特技そして日頃の活躍、活動等を執筆また個展等の情報の提供等のご協力も頂き、会報の内容の充実も図ってきました。

是非今後とも情報の提供、特に現在の皆様の近況報告等を頂きたくよろしくお願い致します。また発足当時から現在、幹事のメンバーが10数名程入替りされており、新たな体制による活動と活躍の期待、そして会員皆様のご支援ご協力そしてご理解を宜しくお願い致します。

本日はご出席を頂き、誠にありがとうございました。



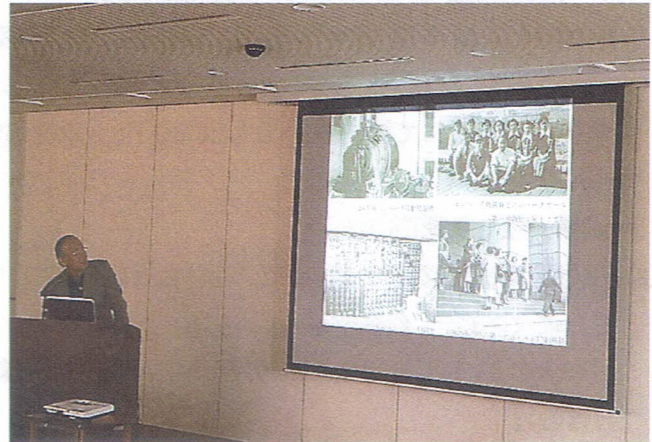
4. 会社の歩み ～思い出の振り返り～ 佐々木代表幹事

「今日までの本社・和光会の歴史」を 3 部構成で、132 枚からなる写真・資料を元に、振り返り、会員皆様一人ひとりの思い出が紐解かれ、感慨深い時空に浸って頂きました。

＜第一部 会社の歩み～＞

1954 年の発足祝賀会から会社がスタート。
各エポックを当時の写真と資料により説明。
エレベーター機器の変遷、冷熱機器や新幹線
空調の修理、三菱重工製のパーキングマシン
を当社がメンテしていた等・・・

町屋の東京製作所敷地レイアウト、教育セ
ンターの社屋配置図、伊豆高原荘などの保養
所、ビックサイト・サンシャインビルなどでの展
示会、社内組織、会社名変更の変遷等・・・



＜第二部 和光会の歩み～＞

2006 年発足から 2019 年までの和光会総会のスナップ・展示品写真、集合写真の紹介。

＜第三部 教育センターの歴史～＞

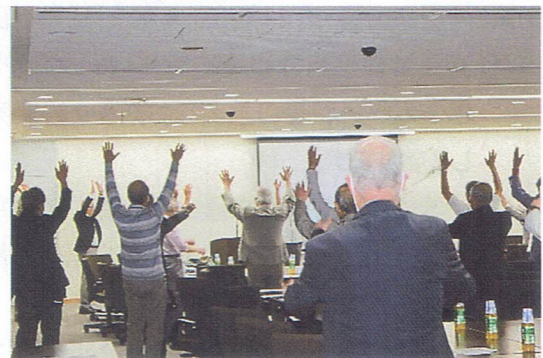
2016 年の新入社員集合社員の他、建物の変遷、技術伝承、技術発表会、技能オリンピック、安全キャン
ペーン、障害者絵画展示会等・・・

〔補足〕

システムプラザは、2023 年末で三菱地所へ引き渡されるとの紹介があった。

5. 閉会 万歳三唱

布施昌義様のご発声により参加者全員で「万歳三唱」
が行われ、「和光会20周年記念式典」を閉会しました。



6. 記念撮影

最後となる思い出多き「ステムプラザ A 館、C 館」を背景に、参加者全員で記念撮影を実施しました。



(大家幹事・佐々木代表幹事撮影)

【第21回和光会総会】

1. 総会議案報告

(1)第1号議案審議:第20期(2022年度)活動報告について :佐々木憲一 代表幹事

第20回(2022年度)総会は書面にて開催し、総会議案は令和年5月31日期限をもって会員様の承認を頂きました。最終的に幹事会にて議決集計のもとに完了し、承認日6月10日と設定しました。

⇒満場一致で承認頂いた

(2)第2号議案審議:第20期(2022年度)会計報告につい

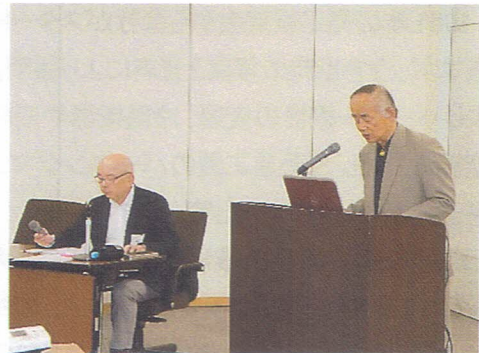
て :佐々木憲一 代表幹事

【収入の部:948,361 円 支出の部:948,361 円(翌期繰越分含む)】

＜監査報告(佐藤貞夫 会計監査役)＞

4月18日付 MTB 事務所内にて監査会計の結果、適正に処理されていることを確認しました

⇒満場一致で承認頂いた



(3)第3号議案審議:第21期(2023年度)活動計画について :河内誠 幹事

① 会員皆様相互の親睦とネットワーク等を図るために「会報の発行、ホームページ等の着実なお知らせの充実を、第一義に活動を実施して参ります。

② 会費については従来通り毎年徴収(2,000 円/人・年)と致します。主な支出となる「会報の配送等を全会員様向」を継続して参ります。

③ 和光会発足 20 周年記念式典報告

20 周年の記念品配送(昨年会員様全員に配送済)と式典と総会について本日(6 月 10 日)実施

④ 予算計画

【収入の部:948,361 円 支出の部:948,361 円(翌期繰越分含む)】

⑤ 新規会員募集

随時受付けていますので、入会希望の方をご存じでしたら、「MTB 総務部・人事支援部に連絡願います(参考:現在会員 176 名)

⇒①②③④⑤は、満場一致で承認頂いた



(4)第4号議案審議:幹事改選について :木瀬吉昭 幹事

本社 OB 会会則第 8 条により第 21 期(2023 年度)は幹事の改選時期ですが、全員(下表)留任で承諾の確認を頂いた。

<第 21 期(2023 年度)幹事構成(継続)>

氏 名	氏 名	氏 名	氏 名
五十嵐 登代美	大家 昌五	金井 敏幸	河内 誠
木瀬 吉昭	小泉 俊一	小松 友雄	佐々木 憲一
佐藤 貞夫	地頭所 惇	瀬野 義雄	寺門 三男
西山 秀樹	村山 行雄	若宮 きみ子	渡辺 美樹子

➡満場一致で承認頂いた

(5)第5号議案審議:会報の改訂について:佐々木憲一 代表幹事

- ① 2022年度の社名変更(三菱電機ビルソリューションズ)に連動し、会則文中 第 1 条、第2条表記の社名を変更します。
- ② 会則文中第4条(2)項表記の機関紙名「1194」を「Fika」に名称を変更します。

➡①②共、満場一致で承認頂いた

2. 懇親会

八幡三郎様より和光会の存続と会員皆様のご健康を祈念して、乾杯のご発声を頂き、会員参加者全員の唱和をもとに相互の懇親に入った。

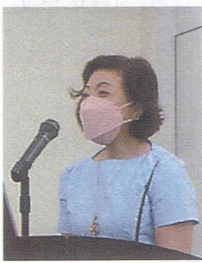
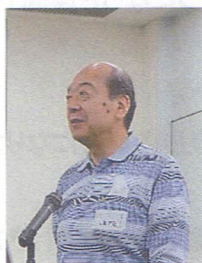
<差入れの紹介>

木瀬吉昭幹事より、MTBS と MTB の両会社から和光会総会への差し入れがあった旨、紹介された。

(1) 新入会員 7 名様の総会メンバーの紹介: 木瀬吉昭幹事

新たな仲間として、新入会員の皆様から自己紹介を頂きました。

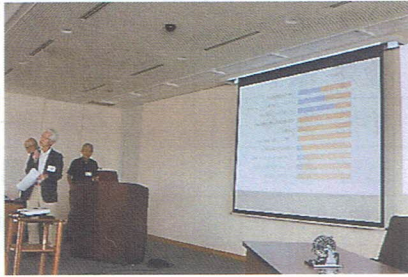
<新会員メンバー(氏名・入社年度)>

			
楠本和生(S50 年)	五十嵐登代美(S54 年)	寺澤正巳(S53 年)	角本俊明(S53 年)
			
村上忠司(S54 年)	長根成寿(S58 年)	飛田晃(S53 年)	

(注)五十嵐さんは旧姓田中・九州支社入社。



(2) アンケート集計結果について：河内誠 幹事



会員様よりご回答頂いたアンケートの集計結果と内容(抜粋)を報告しました。

(対象者 144 名のうち 134 名様から回答があり、それ等を項目ごとに整理し発表)

(注)当日の発表内容を含め詳細は季刊報 10 月号に掲載予定

＜各アイテムの内容の体験談や感想をご披露頂きました(一部のみ掲載)＞

- ・中村弘道様のご旅行、登山(百名山)での貴重体験と今後は山から平地に矛先を変え全国に歩きまわる予定
 - ・布施昌義様の運転免許返納のいきさつ。返納後の不便さを今は感じていないとのこと
 - ・北本時博様の新築お引越しと三世代の同居住まいの近況について、
 - ・若宮きみ子様の詐欺から事前に防止できた貴重体験等の披露
 - ・佐々木様の Panasonic 製太陽光発電設備(1 年保証等
- 他の会員様からもアンケートによる興味ある内容が披露され、社会情勢や重ねた年齢を反映するような貴重な体験談等により、参加者全員が興味を持ち共感されていました。

(3)総会の全員参加によるイベント「ビンゴゲーム」の開催

進行はビンゴゲームで欠かせない土屋善治様と若宮きみ子幹事をはじめ、他幹事 3 名による進行で進められました。各本部より寄贈された豪華賞品(ノベルティ等)を手に取り、会員皆様全員に行き渡ったことで大いに盛り上がり、満足した雰囲気にも包まれていました。

(4)みんなで歌いましょう(参加者全員)：地頭所惇幹事

今年は「ふるさと」と「上を向いて歩こう」の 2 曲による参加者全員の大合唱。

配布された歌詞カードとプロジェクターの画面に合わせ、全員で感慨深く熱唱されました。

参加者全員の心が一つになった時間であり、会員様相互の親睦も大いに深めることができました。

3. 手締め(閉会)：原田憲一様

今回でシステムプラザ最後の総会になりますが、和光会は今後も存続していきます。

会社は変わるが、和光会も変わって行きます。和光会会員の出席が年々少なくなることと高齢化の傾向となっている中、会員の皆様の末永い健康の維持と若い方々の参加を促して頂きたいと思いをします。

「今後も和光会の存続と会員皆様の健康を祈念して、また和光会会員の再会を誓って、

参加者全員による一本締めで閉会となりました。

